

平成24年度 第3回 練馬区入札監視委員会 議事概要

- 1 開催日時 平成25年1月18日（金）午後1時30分～午後2時30分
- 2 開催場所 練馬区役所 本庁舎5階 庁議室
- 3 出席者
委員 松井委員、峯岸委員、明円委員
区 総務部長、経理用地課長、施設管理課長、道路公園課長、計画課長、
土支田中央区画整理工事担当課長、契約係長、同係職員
- 4 傍聴者 なし
- 5 議事
 - (1) 前回議事録の確認（資料1）
 - (2) 報告事項
 - ア 入札・契約制度の改善および区内事業者の育成・支援について（資料2）
 - イ 指名停止措置について（資料3）
 - (3) その他
次回開催日程
- 6 会議の内容
 - (1) 前回議事録の確認について
→全委員了承。
 - (2) 報告事項
 - ア 入札・契約制度の改善および区内事業者の育成・支援について
(経理用地課長)
資料2にもとづき説明。

(委員)
長期的な支援策について、協業化事例等の情報提供とあるが、具体的にどのような方法で情報提供するのか。

(経理用地課長)
まずは、協業化や事業協同組合を設立するときに必要な手続きについての情報、また、練馬区や他区で成功している協業化の事例についての情報提供を考えている。

(委員)

区のホームページなどを利用するのか。

(経理用地課長)

区のホームページで一般区民向けに情報提供するというよりは、産業団体向けに周知をと考えており、その他に具体的に情報提供の申出があれば、個別に対応していく予定である。

(委員)

区内事業者を調査しデータベース化するとあるが、データベース化した後はどのように考えているのか。例えば研修会を開くなどするのか。

(経理用地課長)

例えば一般区民が簡単な家の工事を頼みたい場合に、問い合わせがあれば区の登録業者をお知らせできる。しかし現在はそもそも問い合わせがないとお知らせできない状況であるため、今後は、庁内はもちろん、一般区民も利用できるよう整備できればと考えている。

(委員)

中小企業診断士等の派遣により事業者間の連携、協業化を支援するにあたり、具体的に資格のある専門家を派遣するという事は予算化されるのか。

(経理用地課長)

中小企業診断士の派遣は既に行っており、それを継続、充実させていく。また、特にプロポーザルに参加するにあたっては、経営状況だけでなく、事業そのもの内容、事業に何が求められているかなど、実践的な内容を理解しないと難しい。事業種類に応じた専門家を確保したい。

(委員)

産業振興公社は産業経済団体で構成されるとあるが、区の出資か。

(経理用地課長)

その予定である。区の外郭団体および区内の産業団体が集まり、来年度早々の設立を考えている。

(委員)

事業者ニーズを把握し、支援策を検討していくとあるが、ニーズ把握の方法は、産業振興公社を通じてということか。

(経理用地課長)

その予定である。方法は、アンケート等が中心になるのではないか。

★委員会最終意見

区内事業者の育成と同時に、契約の競争性の確保を考えながら、入札・契約制度の改善をすすめてもらいたい。

イ 指名停止措置について

(事務局)

資料3に基づき説明。

(3) その他

次回開催日程については、平成25年7月中旬を予定。